

高貫町ハイキングコース

距離：約 5km 所要時間：2 時間

今回は、高貫町の南部を散策します。南北に細長い形状の高貫町は、北部には山林が、南部には台地と水田地帯が広がっています。また、数多くの石碑や石仏が存在し、地元の方々が熱心に調査・研究をしています。自然が豊かで、春には新緑、秋には紅葉が楽しめるとともに、前田の大石周辺では、「前田の美田」と言われている美しい田園風景を望むことができます。これを機に、歴史と自然豊かな高貫町を散策してみたいはいかがでしょうか。

4 前田の石碑・石仏群



町屋方面と真弓方面を結ぶ準主要道「カタネ道」沿いで、庚申塔や如意輪観音、二十三夜塔など八つの石碑や石仏が集められている

5 前田の大石



地域の氏神様である大石様。前面は平らで、高さ約 2m、幅約 4m ほどある。霊験あらたか、女人禁制などとされていたが、確かなことはわからない

6 前田の美田

地元で親しまれている「はたそめ音頭」でも唄われている美しい田園風景
※写真は、記事上部



案内してくれた地元の皆さん

7 寺坂上の馬頭観音群



寺坂と呼ばれる道（カタネ道の一部）の上部に三つの馬頭観音が並んでいる。真ん中は、安政 6（1859）年、右は昭和 8（1933）年に建立されたものである

1 春日神社



武甕槌命など 5 柱の神を祭っている。天保 11（1840）年、町南部の中崎山から現在地へと遷座したとされる。近くに天台宗の寺である壽福院があったといわれている

2 天神山の展望台



この辺りの山を天神山と言い、階段を上って少し進むと展望台がある。展望台からは太平洋を望むことができる

